

ながと保育園

入園のしおり

住所 佐伯市鶴岡町1丁目2151-1

TEL 0972-20-3399 FAX 0972-20-3022

ながと保育園は

長門記念病院に勤務されている方と、地域の方の保育園です。

年齢ごとにクラス編成を行い、それぞれの保育士が

母親のような役割を担っています。

家庭のような温かさを味わいながら、集団生活におけるルールや、

マナーを身につけられる保育園を目指しています。

保育時間

開園時間

7:00~19:00

- * 時間厳守をお願いします。19:00以降は預かれません。
- * お休みの日、ご家族がお休みの日は、9:00~16:00です。要事前連絡
- * 玄関ドアの上の鍵は必ずかけてください（子どもが出ると危険です）。

休園日

日、祝日、年末年始

ゴールデンウィークなど連休の場合はアンケート集計を行います

- * 産休・育休中保育は、9:00~16:00となっています。土曜保育は行っていません。また、ご家族がお休みの日も、保育は行っていません。
- * その他、家庭の事情など相談に応じます。

入園にあたって

- 元気な挨拶のできる子どもにしましょう。
「ありがとう」、「ごめんなさい」の言えるやさしい子になってほしいですね。
きれいな言葉を大人も子どもも日頃から使うように心がけましょう。
- 子どもたちの日常生活のリズムを整えてあげましょう。
(早寝・早起き・洗顔・歯磨き・食事時間を一定に)
- 朝食はきちんとお家で摂る習慣を将来のためにもつけましょう。
- すべての持ち物には、見やすい所に名前をはっきり書きましょう。
(靴下、ガーゼ、スタイなど細かい物にも)
- 子どもが自分でできることは自分でさせてあげましょう。
(個人の発達に応じて、できることを増やしていき、できる喜びを味あわせてあげましょう)
- 保育園前は車の出入りがあるので、お子さんと手を繋いで来ましょう。
- タオルは毎日、歯ブラシ・コップや布団は毎週末に持ち帰ります。
- おもちゃやお菓子など園に必要なものは持って来ないでください。
- 毎日の園での様子を書いた連絡帳は必ず目を通し、確認の捺印をお願いします。おうちの方が気になること、質問や体調の変化もこの連絡帳に書いてもらってかまいません。0、1歳児の保護者の方は前夜、その日の朝の様子を毎日連絡帳に記入してください。
- 小さい子どもが多く、細菌などに対する抵抗力も弱いので、衣服や布団、歯ブラシ・コップ、スタイなど、目に見えない細菌がたくさんついているかもしれません。こまめに洗濯し、降園後はおうちでも手洗い・うがいを心がけましょう。
- 車での送迎は、必ずチャイルドシートに乗せ安全運転をお願いします。
- お家の方がお休みで保育が必要な場合の保育時間は、9：00～16：00です。

※ 約束事は、お互いに守りましょう！

衣類

- 子どもが一人で脱ぎ着しやすい服装、十分遊べるように汚れてもよい服を着せましょう。
1歳以上の子どもさんはつなぎタイプの服はできるだけやめてください。着脱の練習をしますので。(金属など危険のない物、サイズのあったものを着せましょう！ズボンなど長い場合は縫い上げをお願いします。)
- 園には靴で登園して、サイズの合った汚れてもよい履きやすい物を履いてきましょう。

連絡

- 保育園をお休み、登園が遅くなる場合は、朝9時までには連絡してください。
- 家庭と園との連絡を密にしましょう。
- 前夜、朝など体調に異常があった場合は必ず朝、保育士に伝えてください。(その日は特に気をつけて保育したいと思います。)
- 毎日登降園時に玄関にある受け入れ表に登降園時の時間と、誰がお迎えに来るのか、18時過ぎる場合の○×を記入してください。都合で他の方が迎えに来られる場合や、お迎え時間が変わる場合は必ず連絡してください。
- 家庭の状況に変化があった場合は、すぐにお知らせください。住所、電話番号、緊急連絡先、家族構成の変化など。
- 保育園からの連絡は、玄関または園だより、おたよりなどでお知らせしますので、担任からの連絡帳など毎日確認をお願いします。

*保育料等の清算は園で取り扱っていません。

何かありましたら病院管理事務室（総務課 桐本 内線：7155）にお問い合わせください。

わからないことやご要望などありましたら、担任または主任にお気軽にご相談ください。

一日の生活の流れ

7:00 ●● 開園

順次登園 視診、検温を受け、室内で自由保育
好きな遊びをする

*天気のよい日は、3・4歳児は外遊びを行うこともある

9:30 ●● おやつ

0、1、2歳児のみ

9:50 ●● 朝の会

各クラスに分かれて行います

10:00 ●● 各クラスに分かれて保育します

11:00 ●● 給食

着替え



12:00 ●● お昼寝

12:00~12:30 の間に各クラス順次就寝

14:50 ●● 起床

プール、運動会練習中は 15:00 起床

15:00 ●● 手作りおやつ

全園児

15:30 ●● 帰りの会

降園準備をして、遊びながらお迎えを待ちます

16:00 ●● 外遊び 自由遊び

順次降園



18:00 ●● おやつ

夕食に支障のない程度

19:00 ●● 閉園

* 戸外遊びなどで服が汚れた場合、給食前にも着替える場合があります。

* 遅く登園する場合は、9時までに保育園に連絡をお願いします。

年間行事予定表

4月

1日(金) 新年度スタート
6日(水) おはなみ
26日(火) 身体測定・避難訓練・お誕生会

5月

2日(月) こどもの日の会
11日(水) 春の遠足
26日(木) 身体測定・避難訓練・お誕生会

6月

27日(月) 身体測定・避難訓練・お誕生会

7月

4日(月) プール開き
7日(木) たなばたの会
26日(火) 身体測定・避難訓練・お誕生会

8月

18日(木) ごっこあそび
26日(金) 身体測定・避難訓練・お誕生会
31日(水) プール納め

9月

9日(金) お月見団子
26日(月) 身体測定・避難訓練・お誕生会

10月

12日(水) 運動会総練習
15日(土) 運動会(半日保育)
26日(水) 身体測定・避難訓練・お誕生会

11月

9日(水) 秋の遠足
25日(金) 身体測定・避難訓練・お誕生会

12月

7日(水) リハーサル
17日(土) クリスマス会(半日保育)
23日(金) クリスマスプレート
26日(月) 身体測定・避難訓練・お誕生会 ※12/31~1/3 お休み

1月

4日(水) 保育はじめ・初詣
11日(水) もちつき
26日(木) 身体測定・避難訓練・お誕生会

2月

3日(金) まめまき
24日(金) 身体測定・避難訓練・お誕生会

3月

3日(金) ひなまつり
15日(水) おわかれ遠足
24日(金) おわかれ会(卒園・転園児の保護者のみ参観可能)
27日(月) 身体測定・避難訓練・お誕生会

- * 身体測定表は連絡帳に貼り付けていますので、忘れないようにしてください。
- * 行事予定ですので、変更の可能性があります。変更の際は、玄関貼り出しや園だよりにてお知らせしますので、確認をお願いします。
- * 運動会は参加型、クリスマス会は参観型です。午前中保育のみです。

ご家庭で用意していただく物

かばん	着替えが入る程の大きめのもの 指定はありません
お昼寝用布団	掛け布団、敷布団はカバーをしてください * 枕は使用していません * 季節により、タオルケットや毛布など各家庭で調節をお願いします
着替え	上着、下着、シャツ、パンツ、ズボンなど 各3枚以上
歯ブラシ、コップ	記名して巾着に入れてきてください ヒモや歯ブラシキャップ不要
手ふき用タオル	掛けられるようにヒモをつけてください
ビニール袋	汚れた服を入れます スーパー等の買い物袋を数枚
食事用スタイ	0歳児～1歳児 3枚
おしぼりタオルまたはガーゼ	0歳児～1歳児 3枚
オムツ	0歳児～2歳児の必要なお子さんのみ 名前を書いて 5枚
帽子	ゴムを付けて、サイズの合ったもの

《お願い》

* 持ち物全てに必ず名前を書きましょう！！

また、お洗濯で名前が消えていることもありますので、かばんに入れる前に確認してください。

* 年齢・季節によって若干変わってきます。その都度お知らせします。

* 歯ブラシ、コップ、お布団、帽子は週末に持ち帰ります。それぞれ洗濯、日光消毒をして、子どもが気持ちよく使えるようにしてあげましょう。

(布団はみんな一緒にまとめて収納しますので、シーツ、毛布の洗濯などできるだけ清潔にして持って来てください)

* パジャマは使用しません。清潔な服に着替えてお昼寝をします。

病気について

- ❑ 発熱、嘔吐など身体に異常が見られる場合は休ませ、早めに受診してください。
- ❑ いつもと様子が違うなど心配な場合は、登園時に保育士に伝えてください。
- ❑ 次の場合はお迎えをお願いします。（病児保育は行っていません）
 - 38度以上の発熱のとき（37.5度以上の発熱で一旦連絡します）

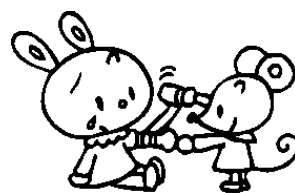
発熱について

37.5度で一度お知らせをした後、38度になってもすぐには連絡をせず、経過観察をしながら

解熱した場合は → お迎え連絡しません

解熱しない場合は → お迎え連絡します

- 嘔吐、下痢が続くとき
- 感染症の疑いがあるとき
- ひきつけを起こしたとき
- ❑ 薬の投与が必要な場合は、園においてあるくすり表に記入をして薬と一緒に保育士に手渡し
てください。



薬の投薬について

以下の場合、薬の投薬が可能です。

- お子様本人にみられる諸症状を直接診察した医師が処方し、医師又は薬剤師によって調剤されたお薬である場合
- 薬の投与が必要な場合は、園においてある くすり表に記入をして薬と処方箋と一緒に 保育士に渡してください。 薬は一回分にし、袋・容器にも名前 を書いてください。

また、投薬ミスを防ぐため、以下の場合には投薬できませんのでご了承ください。

- 薬の袋・容器に名前がないもの
- 薬が一回分でないもの
- 市販の薬、解熱剤
- 保護者様の方の個人的な判断によって持ってきた薬
(以前に受診した際の薬は、症状が同じでもお預かりできません)
- 電動タイプや、操作が複雑、困難なもの (吸入器)
- 服薬期日が過ぎているもの



※医療機関の診察を受ける時は、保育園に通っていることを必ずお伝えください。

- 過去に熱性痙攣を起こしたことがある、入園後自宅で痙攣を起こした場合は必ず保育士に伝えてください。(発熱時、再び痙攣の危険性があるため)

- 次の病気の場合は、医師による登園許可をもらってから登園してください。(要登園届)

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
麻疹（はしか）	発症1日前から出現後の4日後まで	解熱後3日を経過してから。
インフルエンザ	症状がある期間 (発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後 3日を経過するまで 。
風疹	発疹出現の前7日から後7日間くらい	発疹が消失してから。
水痘症 (水ぼうそう)	発疹出現1～2日前から痂皮形成まで	全ての発疹が痂皮化 ^{かひか} してから。
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから日を経過するまで、かつ、全身状態が良好になるまで。
結核		医師により感染の恐れがないと認められるまで。
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱、充血等症状が出現した数日間	主な症状が消え2日経過してから 。
流行性角結膜炎	充血、目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強い為結膜炎の症状が消失してから。
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで、又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了するまで。
腸管出血性大腸菌 感染症 (O-157 O-26 O-111)		症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されたもの。
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数か月排出される	医師により感染の恐れがないと認められるまで。
髄膜炎菌性髄膜炎		医師により感染の恐れがないと認められるまで。

* 体調が悪くて早退した時は、病院受診お願い致します。

病院受診しておらず、病気の原因が分からない場合は、登園できません。

* 解熱剤を使用して 24 時間経過していない場合は、登園できません。

* 24 時間以内に嘔吐・下痢を 2 回以上している場合は、登園できません。

保育園はクラスに仕切りもなく、ワンルームで保育を行っています。

感染症が流行し始めると、止めることが難しくなりますので、発熱や発疹、嘔吐や下痢等が見られた場合は、速やかに病院受診して頂きますように、ご理解とご協力をお願い致します。

□ 次の病気の場合は、医師による診断を受けてから登園してください。(登園届不要)

感染症名	感染しやすい期間	登園の目安
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過している事。
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっている事。
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、 普段の食事が摂れる事。
伝染性紅斑 (リンゴ病)	発疹出現前の 1 週間	全身状態が良い事。
ウィルス性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後 1 週間 (量は減少していくが数週間ウィルスを排泄しているため注意が必要)	嘔吐下痢の症状が治まり、普段の食事が摂れる事。 医師の診断を受け、登園許可が出ている事(許可証不要) * 普通の嘔吐下痢も同様です
ヘルパンギーナ	急性期の数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れる事。
R S ウィルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良い事。
帯状疱疹	水疱を形成している間	全ての発疹が痂皮化してから。
突発性発疹		解熱し機嫌が良く、全身状態が良い事。

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、1人1人の子どもが1日快適に生活できることが大切です。

保育園入園児がよくかかる別紙の感染症と上記の感染症については、登園の目安を参考に、**かかりつけ医師の診断に従い、登園届の必要な感染症は提出をお願いします。**なお、**保育園での集団生活に適応できる状態に回復してから登園するように、ご配慮ください。**集団生活に適応できる状態でない時は、受け入れをお断りする場合がありますので、ご理解いただきますようお願い致します。

